



トラムに乗る！メルボルの公共交通機関 乗り方編



メルボルンでは、トラム（路面電車）やバス、電車などの公共交通機関は、すべてマイキ（myki）と呼ばれる共通チケットで利用できます。マイキの購入や運賃に関しては、“メルボルの公共交通機関共通チケットマイキ”編をご参照いただき、ここでは、旅行者が最も利用しやすいトラムを中心に、乗り方を解説します。

旅行者でも利用しやすい！
トラムに乗車してみよう



メルボルの交通共通チケット“マイキ”

メルボルの中心部はもちろん、少し足を延ばして周辺のエリアに出かける時にも、トラムはとても便利です。路線も便数も多く、主な観光スポットへも、トラムを利用すれば、楽々移動できます。

2015 年よりメルボルン市内中心区域、及びドックランド地区内で全てのトラム乗車が無料になりました。フリートラムゾーン（トラム無料乗車可能区域）を示すマップは[ココをクリック](#)。

トラムに乗車するには、市内各所にあるトラム停留場で、乗りたいトラムの番号を確認し、乗車します。乗車したら、乗降口にあるマイキ専用の読み取り機にカードを触れさせて“タッチ・オン”してください。「ピッ」という電子音が聞こえたら、正常に作動した証です。もし、電子音が鳴らない場合は、角度を変えてタッチしなおすか、別の機械で再度試してみてください。トラムは、主にゾーン1内しか走っていません(*)ので、降りる際にタッチする必要はありません。降りる際には、降りたい停留所のひとつ手前を通過した後に、降車ボタンを押して、降車します。



マイキ・カードを読み取り機にかざして乗車

(*)=ゾーン1と2にまたがる区間のある75、86、09番路線を終点まで乗っても、運賃はゾーン1となります。ゾーン2内のみ乗車する場合は、降車の際にも機械に触れ“タッチ・オフ”することで、ゾーン2運賃が適用されます。

観光向けの無料トラム シティ・サークル

メルボルンの中心部（CBD）をぐるりと周遊している“シティ・サークル（City Circle）”と呼ばれるトラムは、誰でも無料で利用できる、観光向けのトラムです。停留所には「CITY CIRCLE」と書かれています。昔ながらのクラシックな車体に、35 - City Circle の文字。車内も木製の手摺りや革張りのシートなど、そこかしこに古き良き時代を感じさせてくれます。

シティ・サークルは、大きく CBD を一周しながら、ドックランズへの往復を追加した路線で、時計まわりと逆まわりの2本が運行されています。中心部の主な観光ポイントであれば、この無料トラムだけでも十分カバーできます。季節によって若干運行時間が変わりますが、約12分間隔で運行。だいたい午前9時30分頃から運行開始となり、平日と土曜日は午後8～9時台、日曜日は午後6～7時台が最終便となります。

また、主要観光ポイントを巡る“ビジター・シャトル（Melbourne Visitor Shuttle）”というバスもあります。こちらは、観光の解説付きで、無料トラムが走っていないところも結んでおり、二日間乗り放題で10豪ドル（9歳以下の子供は無料）。チケットは、ビジター・センター、停留所の販売機で購入できます。また、路線図はビジター・センターで入手可能。午前9時30分から午後4時30分まで、約30分毎に運行しています。クリスマスは運休。

郊外へは電車、バスを利用

マイキがあれば、メトロポリタン・ゾーンと呼ばれるゾーン1と2内のメルボルン近郊を走る鉄道やバスも利用できます。電車に乗車する場合は、駅の改札口にある券札機で、マイキを“タッチ・オン”することで、駅構内へ入場できます。メトロポリタン・ゾーン内のみの乗車であれば、降車駅で“タッチ・オフ”すればOKです。

バスに乗車する場合も、同様にメトロポリタン・ゾーン内のみの乗車であれば、乗車にマイキを“タッチ・オン”、降車時に“タッチ・オフ”してください。

さらに以遠へ行く場合は、主要駅の窓口、または、PTVブースで行先を告げて、チケットを購入するか、所持しているマイキに運賃分をチャージする形で利用します。メルボルンの中心部（CBD）南部にあるフリンダース・ストリート駅からは主に近郊路線、西部のサザンクロス駅からは主に長距離路線が発着します。

注意） 記載の情報は、2016年1月時点のものです。メルボルンの公共交通機関に

関する詳細、および、最新情報は、PTV（Public Transport Victoria）公式サイトへ。▼Public Transport Victoria：

<http://ptv.vic.gov.au/>



クラシックな車体のシティ・サークルトラム



メルボルン中心部のフリンダース・ストリート駅



駅の改札に設置されたマイキ読み取り機